選んだ理由

・ARが産業に使われ始めて最新の技術で、その技術に触れてみたいと思ったのでARについて調べました。

ARとは

Aufmented Reality 拡張現実という。人が近くする現実環境をコンピュータにより拡張する技術のことです。

簡単に言うと、保存していた画像をカメラを通じて指定したものに対して、実際には存在しないものをあたかも存在するように見せることができる技術のことです。このAR技術には２つあり、ロケーションベースとビジョンベースです。今回行うのはビジョンベースです。ビジョンベースは、指定した図や物体に対して、キャラクターを出現させたり、指定した物体の説明もすることができます。

ARマーカーという指定した図をカメラで認識すると、その図に設定した物体やキャラクターを出現させることができます。

実際に使われている例として、ロケーションベースにはカーナビがあります。前方に取り付けられたカメラで現在見ている景色に合わせて文字を出力して道案内を行ったり、建物の説明などを行うことができます。また、ビジョンベースの例として、美術館があります。展示されている作品に美術館内にあるスマホをかざしてみると、その作品に合わせて花が咲くなどの動きが加えられます。

今回、私たちが発表するものは、美術館で使われているビジョンベースARを用いて行うトランプゲームの神経衰弱をします。